

予算	款	項	目	決算書
	10	1	3	278 頁

目 名
教育振興費

事業名称
遠距離通学運営事業

1. 概要

目的	対象																										
遠距離通学児童生徒の通学手段の確保、遠距離通学による保護者負担の軽減	遠距離通学の児童生徒																										
事業概要 ○スクールバス運行管理事業・・・スクールバス(及び送迎タクシー)による通学手段の確保[対象:遠距離通学児童・生徒 255人] ・スクールバス(コミュニティバス併用)・・・【該当】6路線:清川小・中(2路線)、緒方小・中(3路線)、緒方小(登校のみ1路線) ・スクールバス(単独)・・・【該当】11路線:緒方小(1路線、下校のみ1路線)、朝地小(3路線)、大野小・中(4路線)、大野中(下校のみ1路線)、犬飼小(下校のみ1路線) ・送迎タクシー・・・【該当】・・・12路線:三重第一小(松尾線)、三重東小(入北線)、新田小・三重大(登校のみ白山線)、新田小(下校のみ白山線)、三重大(下校のみ白山線)、清川中(下校のみ伏野平石線)、緒方小(下校水曜のみ久土知線)、朝地小(綿田線・三本松普光寺線)、大野中(下校のみ河面牧上線)、犬飼小(通山線)、犬飼小(下校のみ石井線) ○遠距離通学事業・・・定期券の交付及び自転車購入費の一部補助[公共交通機関利用者 103名(内訳は次のとおり)] 【実績】①定期代補助・・・小学生(35人)、中学生(44人) 計 79人/②自転車購入補助・・・中学生(8人)/③徒歩利用者補助・・・小学生(15人)、中学生(1人) 計 16人 <table border="0"> <tr> <td>(スクールバス運行管理事業)</td> <td>(遠距離通学事業)</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費・燃料費・修繕料)</td> <td>負担金、補助及び交付金(遠距離通学費補助金)</td> </tr> <tr> <td>1,381,094円</td> <td>3,350,010円</td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料・自動車損害保険料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>154,110円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料(スクールバス運行委託料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>31,492,200円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料(送迎タクシー運行委託料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8,122,120円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費(自動車重量税)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>57,800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【合計】</td> <td>44,557,334円</td> </tr> <tr> <td>(計)</td> <td>41,207,324円</td> </tr> </table>		(スクールバス運行管理事業)	(遠距離通学事業)	需用費(消耗品費・燃料費・修繕料)	負担金、補助及び交付金(遠距離通学費補助金)	1,381,094円	3,350,010円	役務費(手数料・自動車損害保険料)		154,110円		委託料(スクールバス運行委託料)		31,492,200円		委託料(送迎タクシー運行委託料)		8,122,120円		公課費(自動車重量税)		57,800円		【合計】	44,557,334円	(計)	41,207,324円
(スクールバス運行管理事業)	(遠距離通学事業)																										
需用費(消耗品費・燃料費・修繕料)	負担金、補助及び交付金(遠距離通学費補助金)																										
1,381,094円	3,350,010円																										
役務費(手数料・自動車損害保険料)																											
154,110円																											
委託料(スクールバス運行委託料)																											
31,492,200円																											
委託料(送迎タクシー運行委託料)																											
8,122,120円																											
公課費(自動車重量税)																											
57,800円																											
【合計】	44,557,334円																										
(計)	41,207,324円																										

臨/経	細事業名称	事業内容 (主な経費等)	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	スクールバス運行管理事業	利用児童生徒255人 委託料	43,718	41,207				41,207	3
経常	遠距離通学事業	①79人、②8人、③16人 負担金補助及び交付金	3,500	3,350	83			3,267	3
計			47,218	44,557	83			44,474	

2. 指標設定

成果指標	指標名	通学の安全確保と保護者負担の軽減	目標年度	指標の設定理由				
	数値	—	H27	遠距離通学の児童生徒でスクールバス、送迎タクシー利用者数を設定				
活動指標	指標	a	利用者数	b	運行路線数	c		d
	数値	目標	—	目標	—	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
通学の安全確保と保護者負担の軽減		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 利用者数	人	272 人	263 人	255 人
b 運行路線数	本	24 本	20 本	29 本
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
①運行路線等地域で差違があること。
②学校行事等による臨機応変の対応が必要であること。
対応（改善点等）
①運行路線、運行方法の見直しを毎年検討していく。
②早目の連絡をしてもらい、できる限り柔軟に運行していく。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

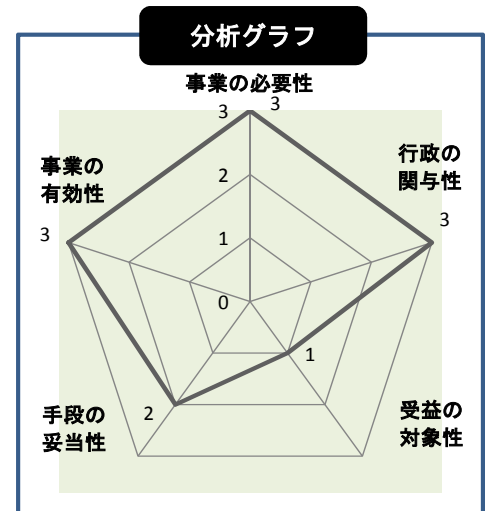
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		43,231	53,288	44,557	50,221
		43,231	42,095	44,557	50,221
財源内訳	国費	147	65	83	130
	県費				
	市債				
	その他		11,193		
	一般財源	43,084	42,030	44,474	50,091
うち経常		43,084	42,030	44,474	50,091
事業費に係る人件費		1,720	1,932	3,269	3,770
事業費に係る人役		0.40	0.45	0.75	0.85

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
統廃合を実施したこと及び通学の安全性及び便宜性の供与、さらには保護者負担の軽減を図るために本予算は必要である。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 統廃合により遠距離通学となった児童生徒を含め、遠距離通学の児童生徒の通学手段の確保は必要である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 公共交通機関がない遠距離通学児童の通学手段の確保・便宜供与は教育委員会の責務である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 遠距離通学の基準(小学生・4km以上/中学生・6km以上)に則するため、利用者が限定される。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 毎年度、適正かつ効率的な運行路線、運行方法の見直しを検討していく必要がある。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果があがっている。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、児童、生徒の通学実態に即した対応に努めること。